

リビングの特等席に置く 2chワイヤレススピーカー

家の中で一番リラックスできる場所「リビング」。

特にテレビの前は家族が座れるソファがあり、エンターテインメントの特等席!

そんな家族が集まる場所に最適なワイヤレススピーカーが「HT-ZR5P」だ。

今回はいつもの音楽やテレビの映画も、臨場感たっぷりに楽しめる

本機の魅力を、オーディオ評論家の鴻池賢三氏が解説しよう。

取材・文／鴻池賢三

写真／広井一成



2chワイヤレススピーカー

Sony

HT-ZR5P

Bluetooth LDAC N WiFi CERTIFIED ¥OPEN ▶投票 No.035

SPEC ●主な搭載機能:Bluetooth 4.2(LDAC/AAC/SBC)、Wi-Fi、NFC、HDMI(ARC対応)接続、ハイレゾ再生(ワイヤレス/USB-A入力)、アナログ音声入力(ステレオミニ) ほか ●ユニット構成:14mmトイーター×1、70mmウーファー×1 ●実用最大出力:40W+20W ●外形寸法:約101W×161H×101Dmm ●質量:約1.7kg(1台あたり)

INTERIOR LIST ●テレビボード:フレイズ
1800W×490H×400Dmm ¥64,630(税抜)
以上、すべてIDC OTSUKA

Technology_ CDジャケットサイズのボディに革新の技術を搭載



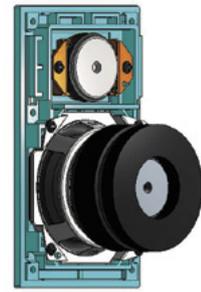
左右スピーカーは完全に独立

各スピーカーは2ウェイ構成を採用。お互いの接続まで無線で行うので、組み合わせるテレビの画面サイズが大きくても設置は可能だ。



左右対向のパスシブラジエーター

深い重低音の再生に寄与するパスシブラジエーターを、キャビネットの側面に配置。左右対向配置することで、不要振動も排除している。



剛性の高い筐体設計

パワフルなウーファーユニットから発生される背圧に負けないように、厚みを持たせたパツフルパネルを採用して、高い剛性を確保している。

Style_ プライベートルームでも活躍



スピーカーサイズは横幅10cm程度なので、デスクトップ用にも最適。PCやタブレットとも手軽にBluetoothで接続できる。

広がりのある音が映画の臨場感も巧みに再現

音楽を聴くスタイルは百人十色。近年では、スマホと小型のBluetoothスピーカーを使ったスタイルは一般的になり、音楽の楽しみ方はさらに広がりを見せている。そんな中、ソニーからHi-Fiオーディオライクな2chワイヤレススピーカー「HT-ZR5P」が登場した。HDMI端子を搭載し、テレビの両脇に設置することも想定したシステムである。

そもそもテレビは家の中で一等地を占めているケースが多く、オーディオとしても絶好のポジションといえる。今では、多種多様なホームシアタースピーカーが製品化されているが、ほとんどの製品はBluetooth接続機能を備え、スマホの音を手軽に鳴らすことができる。そうしたシアターとオーディオとの兼用スタイルはすっかり定着し、人気を博しているのだ。本機はリスニングスタイルの変化を捉えつつ、長年親しまれてきたHi-Fiステレオスピーカーの音質と音場再現性、ワイヤレス伝送技術を駆使した快適な設置性を共存させている新機軸のスピーカーである。

最近ではバータイプや台座タイプが多いため、今では左右セパレート構成である横置きスタイルは新しい提案だ。置き方の自由度を高めることができ、大型テレビとの組み合わせも相性がよい。実際に55V型テレビ

と組み合わせたが、左右のアクティブスピーカーへの音楽信号の伝送は全てワイヤレスなので、配線に縛られない快適さは何よりだ。また、左右スピーカー間の距離を大きくすることで、音場のスケール感も増す。例えば映画の場合、広がりのある音場が現れ、効果音の移動もダイナミックで臨場感が高まる。また、セリフが画面中央、言い換えると俳優の口元にピタッと定位するなど、映画館の雰囲気も味わえる。さらに、コンパクトな見た目を裏切る重低音が圧巻。サッカー中継では、スタジアム特有の地鳴りのような響きを体感でき、薄型テレビのスピーカーでは再現できていない音があることに気付かされた。

もちろん、こうした音響体験も、重低音を誇張したものではなく、音質を真面目に突き詰めた成果であるのが好ましい。左右のスピーカーは、それぞれ単体で音楽を高品位に再生する能力を持ち、ハイレゾネットワーク再生を行っても、オーディオコンポに近い素直な高音質が楽しめる。ドライバーユニット、アンプ、電源回路など、細部に渡ってソニーのこだわりと技術が詰め込まれているのだ。テレビ、映画、音楽の音を、特等席で高品位に。本物を知るユーザーにお薦めしたい、本格派モデルだ。

開発者の声

小さくても音に妥協はありません

リビングにHi-Fiスピーカーやアンプを置きたくてもスペースがないお客様のために、小型高音質のセパレート型スピーカーは個人的にずっとつくりたい



ソニービデオ&サウンドプロダクツ株式会社
V&Sプラットフォーム開発部門
サウンドシステム開発部
宮田 耕自氏

と思っていた商品でした。過去にHi-Fiスピーカーを設計した経験を活かして、小さくても音に妥協のない商品に仕上がりました。是非Hi-Fiスピーカー譲りの自然でダイナミックな音の広がりをお楽しみください。